

子どもの心の宝探し

子どもにとって教師は太陽の存在であれ！

教訓によって善に導くことは難しい。
が、実例を示せば容易である。

(ルキウス・アンナエウス・セネカ)
大いなる苦悩なくしては、如何なる完成
せる才能もあり得ない。

(レオナルド・ダ・ヴィンチ)

矢口魂とは？ (第4回)

写真で感じる矢口魂



奇跡と努力の矢口魂心丸 (2004年)



プールでの進水式



実際に乗船

りんご園改造プロジェクト



りんご公園改造の名残は今でも残っている



2005年度の6年生の取組





120周年(2011年)の記念集会
「5つの誇り」の文字が登場
「あいさつ」「完食」「矢口自然農園」「元気」「矢口魂」の5つのこと



3・4年生の矢口ソーランは2007年度(平成19年)から取り組み始めたらしい。その前年の2006年度は115周年記念の年で、中学年はエイサーをしていた。



(今年の田植え)

ご存じ「お米プロジェクト」はプールの全面改築後の2020年(平成22年)からの取組
東京田園調布ロータリークラブや矢口渡商店街の書店店主・Sさん、学校支援地域本部グリーンボランティアなどの協力あってこそその伝統



すでにご案内の通り、棒体操の伝統が最も長く、1996年以来、24年目を迎えている。